

平成28年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名: 温暖化対策課
 担当名: 埼玉ナビゲーション担当
 内線: 3032 (単位: 千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
B9	ストップ温暖化・埼玉ナビゲーション2050推進事業費			一般会計	総務費	環境費	環境保全推進費	地球温暖化対策推進費	
事業期間	平成21年度～平成32年度	根拠法令	地球温暖化対策の推進に関する法律、埼玉県地球温暖化対策推進条例		戦略項目	09 新エネルギー埼玉モデルの構築			
					分野施策	040202 低炭素な暮らしとまちづくりの推進			
1 事業の概要			5 事業説明						
<p>本県の温暖化対策の方向性を定めた「ストップ温暖化・埼玉ナビゲーション2050(改訂版)」(埼玉県地球温暖化対策実行計画)及び埼玉県地球温暖化対策推進条例に基づく施策を着実に推進し、温室効果ガス排出量の削減目標の達成と地球温暖化防止を目指す。 また、温暖化影響への適応の取組を推進する。</p> <p>事務費の節減による減 (1)地球温暖化対策推進条例等施行事務 △779千円</p>			<p>(1) 事業内容 ア 地球温暖化対策推進条例等施行事務(4月～3月) 2,727千円→1,948千円 (ア) 地球温暖化対策の検討に関する専門委員会 有識者による温暖化対策検討のための専門委員会の開催(2回) (イ) 「ストップ温暖化・埼玉ナビゲーション2050」及び条例制度等の周知・啓発 本県における温暖化影響及び温暖化対策等についての県民・事業者への周知・啓発を実施 (ウ) 家電製品省エネ情報提供制度の実施 対象事業者向け講習会の開催(1回)及び店舗への立入調査の実施等 (エ) 通勤の低炭素化の推進 協議会によるエコ通勤普及策の検討・実施及びエコ通勤PRキャンペーンの実施 (オ) 九都県市「ヒートアイランド対策検討WG(仮称)」の開催 ヒートアイランド対策検討のためのWG事務局の運営 イ 温暖化対策支援情報管理事業(4月～3月) 3,243千円 温暖化の影響や対策の効果を科学的に把握し、政策に反映させるため、環境科学国際センターにおいてデータの収集・分析を実施する。</p> <p>(2) 事業計画 ア 「ストップ温暖化・埼玉ナビゲーション2050」の進行管理、専門委員会の開催、家電製品省エネ性能表示義務者への継続的な立入調査、エコ通勤普及策の実施及びヒートアイランド対策の検討 イ 県内の温暖化の実態把握・将来予測・政策への反映</p> <p>(3) 事業効果 ア 計画及び条例に位置付けた施策を着実に推進することで、県内の温室効果ガス排出量の削減が図られる。 イ 九都県市によるヒートアイランド対策の検討・実施により、広域的な暑熱環境の改善や影響への対応が図られる。 ウ 県内温室効果ガス排出量の算定により、排出構造の分析や効果的な対策の検討が可能となる。</p> <p>(4) 補正予算の概要 事務費の節減による減額 △779千円</p>						
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)									
3 地方財政措置の状況 普通交付税(包括算定経費) (区分)企画費 (細目)環境保全対策費 (細節)環境保全対策費 (積算内容)地域の実情に応じた環境保全対策									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×3人=28,500千円									
			財 源 内 訳					一般財源	補正後の 予算額
予算額									
決定額	△779							△779	5,191
現計額	5,970							5,970	